

特集

周産期救急で 助産師ができること

正常な分娩経過をたどっていても、
妊産褥婦には常に急変の危険が潜んでいます。
急変の徴候を見逃さず、適切な初期対応、
医師その他の職種とのスムーズな連携がとれるよう、
必要な知識・技能を身に付けることが助産師には望まれます。
本特集では、周産期救急で特に押さえておきたい
重要な事例への急変対応を学ぶとともに、
知識・技術習得に有用な ALSO や
J-CIMELS などの研修プログラムの実際を
ご紹介いただきます。チームのなかで助産師が
どう動けばいいのかを考えるきっかけになれば幸いです。

